

現代

昭和二十三年、常豊村が町制施行して埴町と改称した。
 昭和二十八年町村合併促進法が公布され、県の合併計画に基づき、昭和三十年三月十日、埴町と笹原村が合併して埴笹原町が誕生した。昭和三十年三月三十一日、埴笹原町に石井村と、高城村のうちの台宿、伊香、植田、真名畑が合併し埴町が誕生した。昭和三十二年に旧石井村の中石井・下石井・戸塚の三集落が分町して矢祭村へ編入され、昭和三十四年に棚倉町の一部を編入。昭和四十四年に矢祭町との境界が変更となり、現在の埴町が誕生した。



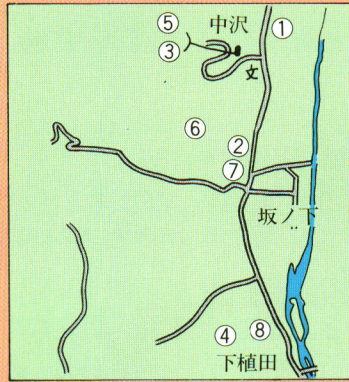
真名畑



- ① 荒屋廃寺跡 ② 真名畑宮田遺跡
- ③ 真蔵寺 {木造地藏菩薩坐像}
- ④ 山幸神社 ⑤ 熊野神社 ⑥ 阿夫利神社



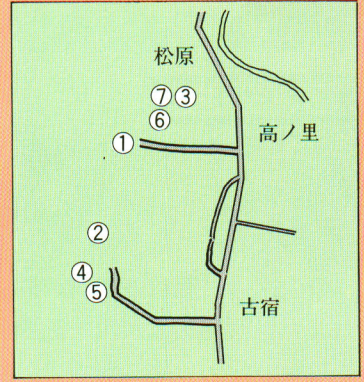
植田



- ① 中沢一里塚 ② 植田遺跡 ③ 植田薬師堂 {木造薬師如来立像}
- ④ 下植田薬師堂 {木造薬師如来坐像}
- ⑤ 稻荷神社 ⑥ 植田神社 ⑦ 熊野神社 ⑧ 天神神社



伊香



- ① 高野里古墳 ② 伊香油館跡 ③ 天照寺 {木造大日如来坐像}
- ④ 北野神社 ⑤ 古宿観音堂 {木造十一面観音立像}
- ⑥ 諏訪神社 ⑦ 高野神社

